

# 第5・6学年 ソフトボール 指導計画

南足柄市立岡本小学校

## 1. 単元目標

- 止まったボールや易しく投げられたボールを打ったり、インニング終了の仕方を工夫したりして攻守交代が繰り返し行えるように簡易化されたゲームをする。
- 得点をとるための出塁と進塁ができ、また、チームとして守備の隊形をとってアウトにする（進塁を防ぎ、得点を与えないようにする）動きができるようにする。
- ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようにする。

## 2. 指導計画（全7時間・ソフトボール教室は6・7時間目）

### （1）時間配分

分 \ 時	1	2	3	4	5・6	7
10	チ ー ム 決 め  ル ー ル 確 認	<b>技術練習</b>			<b>ソフトボール 教室</b>	ま と め の ゲ ー ム
20		捕る	投げる	打つ		
30		ゲ ー ム				
40						

### （2）単元計画

	学習のねらいと活動	指導上の留意点
はじめ	《チーム決め・ルールの確認》 ・ チームを確認する。 ・ 打順、守備位置を決める。 ・ ルールを確認しながらゲームをする。	・ ソフトボール投げの記録をもとに、チームを決める。 ・ ミニソフトボール大作戦に記入させながら、守備位置などについてアドバイスする。
なか	1. 技術練習 《投げる》 ・ ボールの握り方の確認。 ・ 肘を肩より高く上げ、腕の回転を大きくして投げる。 ・ 投げる足と反対の足を、1歩踏み込む。 ・ 横向きの体勢から、腰の回転を使って投げる。 ・ 相手の胸に、正確に投げる。	

	<p>《捕る》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローブの出し方</li> <li>・グローブでしっかりつかみ反対の手をかぶせる。</li> <li>・フライは、おでこから右肩（右ききの場合）のあたりで捕る。</li> <li>・ゴロが転がってくる正面に立ち、腰を落として捕る。</li> <li>・バウンドしたボールの、落ちるところを捕る。</li> </ul> <p>《打つ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バッターボックスでの立ち方。</li> <li>・足は肩幅に開き、やや膝を曲げる。</li> <li>・内側に雑巾をしぼるように、バットを握る。</li> <li>・当たる瞬間まで、ボールから目を離さない。</li> <li>・顔を動かさない。</li> </ul> <p>2. ゲーム</p> <p>3. 片づけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1つをめやすに、重いものから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足を開いて構えさせる。</li> <li>・ボールの方向に移動し、捕球させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打つ前には、合図をさせる。</li> <li>・応援の際は、バットから目を離さないよう徹底する。</li> <li>・ルールの混乱やトラブルは、子どもたちに解決させる。</li> </ul>
ソフトボール教室	<p>《ソフトボール教室》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッチボール（投げ方、捕り方）</li> <li>・バッティング練習</li> <li>・簡単な守備練習（ゴロ、フライの捕り方）</li> </ul> <p>※ここまでは実施要項より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム形式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公式ボール、金属バットを使用するので、安全面の配慮を徹底する。</li> </ul>
まとめ	<p>《まとめのゲーム》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4チームによるトーナメント</li> </ul>	